

七沢療育園便り

第95号

2020年10月発行

発行責任者 栗原まな

神奈川県総合リハビリテーションセンター七沢療育園
〒243-0121 神奈川県厚木市七沢516

電話 046-249-2720

ファックス 046-249-2739

ホームページ <http://www.n-ryoikuen.kanagawa-refab.or.jp/>

メールアドレス ryoikuen@kanagawa-rehab.or.jp

会える日のために

看護課 丸谷 孝子



夏、そして秋へと季節は巡り、コロナ禍でストレスが溜まる毎日ですが、そのような中で療育園も感染対策を継続しています。

ご家族との面会も限定された状況で始まりましたが、ガラス越しの面会で、そこにいるのに触れられない、という心情を察すると涙が出そうで心が痛みます。しかし、ご家族を目にした利用者さんは安堵した表情ですし、生活に活力が湧くと思います。ご家族は、また会いに行こうと健康に留意して、次の来園を待ち望んでいると思います。

新型コロナウイルスにより、先が読めないことが多々ある状況だからこそ、安心して過ごせる環境作りと準備が必要であり、利用者さんの暮らしに何ができるか日々、検討を重ねています。少しでも楽しく、ふつうの生活に一日でも早く戻れることを願わんばかりです。

先々月、看護協会会員交流会主催の「COVID取り組み報告&癒しのコンサート」があり、私は[コンサート]という言葉に癒しを求めて参加してきました。万全の感染予防対策を取りながら開催された時間は休憩を挟んで1時間だけでしたが、コンサートホールでもない場所で出演したアーティストの方々が口を揃えて、「半年ぶりに人前で歌や演奏が出来て嬉しい」と喜ぶ様子が印象的でした。最初は出かけることに不安もありましたが、私自身もこうした生身の声や音に飢えていたのでストレス解消になりました。その中で「いのちの歌」は特に心に響きました。ソプラノ歌手・テノール歌手・アコーディオン奏者・ピアノ奏者の4人のアーティストの方たちも自分を励まし、こうした場所に戻ってこられるように練習を重ね、自分がその感染者とならないためにも体力・免疫力向上にはしっかり努めて、歌うことを心から楽しんでいるようでした。

某石鹸会社のコピーですが「手洗いに解除はありません。むしろ、しっかり、ていねいに30秒」というのを街角の看板で目にしました。手洗いは当たり前なことのようですが、実は一番感染予防に大切なことであることは間違いありません。こんな時だからこそ、皆が同じルールで同じことを継続すること、お互いに健康でなければ会うことができないので、一緒に頑張っていきましょう。

全体活動

9月13日の全体活動では家族へのメッセージカードを作成しました。いつもお世話になっている家族に向けてそれぞれの思いのこもったメッセージが書かれています。その時の様子です。メッセージカードを受け取った家族の方たちにご本人の思いが伝えられたと思います。



ドライブ外出

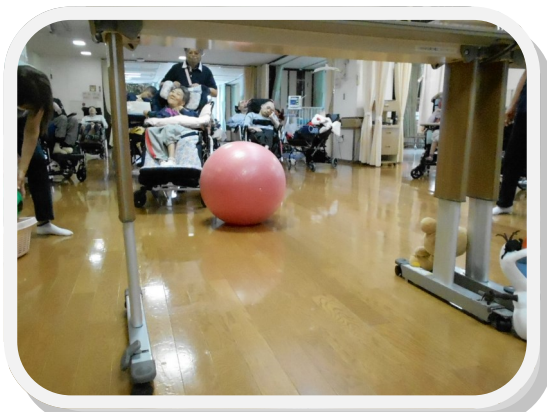
9月1日のドライブ外出の様子です。今回は宮ヶ瀬の鳥居原ふれあいの館まで行ってきました。道はクネクネしていましたが、大自然で景色も良く、とても気持ち良くドライブができました。車に乗るだけでも楽しいですね！ 少しですが外にも出て、外の空気を感じることができ、気分転換ができました！ 皆さん良い表情をされていました。



PK対決！！



10月4日の特別活動ではPK対決をしました！室内でも運動が出来るように工夫して、皆さんゴールを目指し、身体を動かして楽しく過ごすことが出来ました。ボールも大きさの種類がたくさんあり、大いに盛り上がって対決しました！



11月の予定

8日 全体活動	17日 グループ活動
9日 理容	外出
10日 グループ活動	美容
外出	
15日 ニコニコ会議	25日 誕生会

編集後記

こんにちは。角田です。今月は運動会がありました！楽しく盛り上がった写真をホームページや療育園便りに載せていきたいと思いますので楽しみにしてください。次回の療育園便りは来月11・12月号として発行する予定ですのでよろしくお願いします。